

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

会報 シルバー

おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088
ホームページアドレス <http://webc.sjc.ne.jp/odate/>

シルバーパワーで
地域を元気に。




会員募集 毎月第二・第四水曜日に「説明会」を開催しています

公益社団法人
大館市シルバー人材センター
大館市字扇田道下6番地10(秋田職業能力開発短期大学校隣り)
TEL.0186-49-4088 FAX.0186-49-1579

新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を継続しよう！

3密や人混みはなるべく避けましょう。



マスクの着用



手洗い・消毒の徹底



こまめに換気

令和三年度定時総会

挨拶要旨



会長

鳴海 義衛

令和三年度定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。会員の皆様には、平素より当センターの事業運営につきましては格別のご高配を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

顧みますと、令和二年度は新型コロナウイルスの登場によって生活が一変しました。誰も予測していなかった未来。私たちはSFさながらの光景を目の当たりにすることになりました。大都市のロツクダウン、閑散とした空港。学校の一斉休校、街を歩く人全ての人々がマスクをして表情が見えませんが、声援のないスポーツイベント、オンラインでの授業や会議、入院や福祉施設に入居している親族に会えない、冠婚葬祭の縮小等、様々な生活様式の変化が起こり、新しい生活になりました。コロナ感染症の前と後では、地球が悲鳴を上げているような違う世界になったように感じられます。当センターにおきましても受託事業につきましては公民館やスポーツ施設の休館により、対前年

度比マイナスがしばらく続いてきたところ、一月の予想以上の大雪で前年度を2.4%上回る結果となりましたが、派遣事業につきましては、コロナ禍での緊急事態宣言に伴う外出自粛によるレンタルカーの落ち込みの影響で、対前年度比マイナス10%となりました。

また、普及啓発活動につきましては、コロナウイルスの感染防止のため、地域行事を活用した街頭宣伝活動ができなかったことにより、センターの事業目的や活動状況など、市民各層に理解浸透を図る機会が制約され、これが会員の確保・増強につながらなかったこと、また、感染防止のため高齢者の就業促進セミナーや技能講習など、センター運営における様々な面で厳しい対応が求められましたが、会員皆様方の不断のご努力により大きな痛みを受けることなく、新年度を迎えることができました。改めて厚く御礼申し上げます。

この度の定時総会は、コロナウイルス感染防止対策のため大変残念ですが、昨年度に続き本年度も委任状による出席を主体に簡素な形での開催になりました。本来であれば、大館市長始め多数のご来賓のご光来を仰ぐところですが、現下の情勢からご迷惑をおかけしてはと、本年度もご案内を差し控させていただきます。

んだ「第一次中期計画」の終了を受け、昨年度、新たに「第二次中期計画」を策定しました。ご承知の通り、シルバー人材センターには、自分達会員のみなならず、新たに高齢者の仲間入りをする地域の人々のために、働く機会を確保・提供することで高齢者の自立を支援すること、並びに会員の就業を通じて人手不足に悩む企業・団体はじめ農業などの地場産業の支援、或いは四季折々で市民生活のサポート役として寄与することが期待されています。

このような多方面の要望に応えるためには、本計画の基本方針であります事業の核となる会員の確保、就業機会の確保・拡大、安全・適正就業と法令順守、併せて健全経営に不可欠な財政基盤の確立が避けて通れません。

したがって、引き続き地域社会の要望に応えるために本計画を策定し、設定した目標に向けて取り組むものであります。今後、多様な就業ニーズへの遅れや高齢者雇用継続制度の普及等に加え、シルバー事業が十分に浸透していないことによる会員数の伸び悩み、シルバー派遣制度の周知や多様化する地域企業ニーズへの的確な対応、加えてコロナウイルス感染防止対策などの一定の課題を克服するうえで重要な局面であり、この間の取り組みがセンターの将来を左右すると言っても過言ではあり

ません。

そのために、本計画に掲げる事業を確実に実行するとともに、常に時勢の変化や市民ニーズを意識し、柔軟かつ大局的な見地に立つて各種事業を進めていくことが必須であり、会員並びに役員がこうした意識を共有してくだされば幸いです。

本日の定時総会には、事業報告、収支決算報告、監査報告、また、二年に一度の役員改選など、議案の中でもたいへん重要なことを、ただ今からご提案させていただきます。

慎重審議をいただきながら、会員の皆様一人ひとりが共通認識をもって、新年度の事業展開にご協力くださいますようお願い申し上げます。

結びにあたり、未だ「コロナ禍」の収束の目途が立たず、感染防止対策に心を奪われての日常生活、就業活動になります。日々の健康管理はもちろんですが、安全就業はシルバー事業の原点であります。くれぐれも事故防止に十分心を配っていただき、地域社会の「担い手」として、一層、努力していただきますようお願いいたします。とともに、皆様はじめご家族様のご健勝、ご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年度 定時総会

去る六月四日(金)、大館市立中央公民館を会場に、当シルバー人材センター令和3年度「定時総会」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の拡大で「三密回避」が求められる社会情勢でしたが、一年に一回の総会の中止は避けたいとの思いで開催しました。

そのためこの度の総会に関しては実際の出席者は最小限に止める形で委任状や議決権行使書の取りまとめを優先して行いました。

昨年同様、来賓も祝辞も事情ご理解のうえご遠慮いただきまし



総会挨拶する鳴海会長

当日の総会員数五百七十一人のうち、実際の出席者は僅か三十二人でしたが、委任状と議決権行使書を合わせると三百九十九人の出席となり、総会の成立要件を満たすことができました。

議長には昨年に続き十四班の佐藤悟会員が選任され、上程されたすべての議案とも満場一致にて承認・可決されました。



密集を避けた総会

恒例となっていた総会終了後の「交流会」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「緊急事態宣言」が出されたため、今年度も開催は中止せざるを得ませんでした。毎年楽しみにし

ておられる会員の皆様には、たいへん申し訳なく思っております。

なお、今年度の総会では任期終了による役員改選がありました。

畠山壽子さんが理事を退任し、後任に監事の岩間久子さんが理事に就任しました。監事には和田多香子さんが就任。また、安達公正事務局長補佐が退職しました。

新たな体制で事業展開することになりましたので、会員の皆様の一層のご指導ご協力をお願いいたします。

令和3年度の基本事項

- 一、 会員増強と理念の浸透
- 二、 就業機会の確保・拡大
- 三、 安全就業の徹底
- 四、 適正就業の推進
- 五、 知識、技能の習得・向上
- 六、 組織の活性化と財政基盤の強化
- 七、 ガバナンスの意識徹底

☆数値目標

- ・ 会 員 数 619人
- ・ 請負契約高 23,865万円
- ・ 就業 延 数 43,000人日
- ・ 就 業 率 75.5%
- ・ 派遣契約額 6,300万円
- ・ 派遣就業延数 9,600人日

改選された理事及び監事

| | |
|----|------------------|
| 理事 | 鳴海 義衛 (会長) |
| 理事 | 三浦 剛 (副会長) |
| 理事 | 阿部 司 (常務理事兼事務局長) |
| 理事 | 浅利 二雄 (再任) |
| 理事 | 伊藤アヤ子 (再任) |
| 理事 | 岩間 久子 (新任) |
| 理事 | 木越 惠勇 (再任) |
| 理事 | 菅原 明裕 (再任) |
| 理事 | 千葉 誠 (再任) |
| 理事 | 本間 鉄郎 (再任) |
| 理事 | 山本 操 (再任) |
| 理事 | 安田 鉄介 (再任) |
| 監事 | 田中 瑞穂 (再任) |
| 監事 | 千葉 律子 (再任) |
| 監事 | 和田多香子 (新任) |

理事及び監事は、「理事及び監事候補者選考委員会」で選出され定時総会への推薦を受けて総会で承認された方々です。会長・副会長は理事の互選によるものです。理事・監事の皆さん宜しくお願います。

会員の皆さん、これまでのように、これからもよろしくご協力をお願いいたします。

新採用職員を紹介



業務担当
菊地芳信さん

前職の建設・鉄工資材販売会社では、いろいろな方々にお世話になり、四十一年六カ月勤めてきました。九月一日より、大館市シルバー人材センターにお世話になっております。

毎日、会員の皆様と接していて、仕事への意識が高いのですごく感銘しております。これから多くの会員の皆様とコミュニケーションをとれるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



業務担当
虻川佳貴さん

九月一日より大館市シルバー人材センターの職員として働いております。ここでの業務は一般的な民間企業とは少し性質の異なる業務が多いため、まだまだ不慣れな部分も多く、先輩や会員の皆様に頼り切りの状態ですが、一日も早くセンターの戦力となり、支えてい

ければと思っております。これまでの仕事の経験を活かし、日々成長していけるよう努力しますのでどうぞよろしくお願ひ致します。



経理担当
笹木善幸さん

本年六月に退職し、仕事や目的のある生活の大事さを痛感しました。社会貢献を考え、再就職の活動を始めて、十月一日からシルバー人材センターに勤めることになりました。職務の重要性に責任を感じています。会員の皆様の充実した人生のお手伝いができるように努めたいと思ひます。よろしくお願ひします。

大館市副市長に
シルバー支援を要請



副市長へ要望書を手交

九月二八日(火) 鳴海会長、三浦副会長、安田常務理事の三人

で、市長室を訪問。市長所用のため名村副市長、日景産業部長、畠山商工課長に面会。日頃のシルバー事業に対する支援を謝し、今後の事業への一層の支援と理解を要請してまいりました。

事務の効率化を目指して

当センターの事務職員の欠員による経理関係の事務停滞につき、九月十五日から十七日までの三日間、秋田県シルバー人材センター連合会のご配慮で、県センター連合会、能代市、湯沢市、大仙市の各シルバー人材センターから経験豊かな職員五名を派遣していただき臨時職員への指導ならびに諸帳簿整理をしていただきました。長年の慣習で整理できなかった書類の山積、手続きの無駄を指摘され、業務の改善を図ることで、今後、効率的な事務処理ができるようになると思ひます。



事務整理の応援・指導

退任理事

長年にわたり理事を務められた畠山壽子さんが、この度の定時総会終了をもって退任されました。

これまでご指導ご協力をいただきましたことに対し、心から感謝申し上げます。なお、畠山さんには、鳴海会長から感謝状を贈呈させていただきました。

事務局長 退職

大館市シルバー人材センターの運営の要ともいふべき阿部 司常務理事兼事務局長が自己都合により急遽八月三十一日付で退職いたしました。今後のシルバー運営が気がかりですが、新任を含めた在職職員で滞りのないよう頑張っていきたいと思ひます。

新事務局体制

常務理事 安田 鉄介
係長 藤 辰美
主任 藤 雄一
主事 佐々木 千夏
職員 佐藤 聡子
臨時職員 菊地 芳信 (新採用)
" 虻川 佳貴 (新採用)
" 笹木 善幸 (新採用)
※業務分担につきましては、仕事に慣れるまで当分ご容赦願ひします。

新会員を紹介します(敬称略)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|------|-----|-------|------|------|-------|------|-----|-----|------|------|------|-------|-------|-----|------|------|-------|-------|----|
| 藤島一男 | 忍達公勉 | 安藤新昇 | 近藤新仁 | 柳谷茂明 | 山本久光 | 蛇川美貴子 | 佐々木邦彦 | 河田桂子 | 兜森忠明 | 兜森美 | 笹木三枝子 | 白川哲弘 | 本間三子 | 畠山久美子 | 藪田佳隆 | 成田孝 | 太田久 | 山内政久 | 畠山明美 | 小松郁子 | 佐々木静江 | 布谷喜美子 | 岩沢智 | 成田康雄 | 大森敏美 | 中田由美子 | 渡部とも子 | |
| 十八班 | 十八班 | 十七班 | 十七班 | 十七班 | 十四班 | 十三班 | 十三班 | 十班 | 八班 | 八班 | 八班 | 八班 | 八班 | 六班 | 六班 | 六班 | 六班 | 六班 | 六班 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 二二二 | 二二二 | 二二二 | 二二二 | 一班 | 一班 |

| | | | | | | |
|-----|-----|-------|------|------|------|------|
| 小林稔 | 関俊雄 | 阿部千恵子 | 小倉康男 | 熊田文 | 畠山金義 | 畠山時也 |
| 十九班 | 十九班 | 二十二班 | 二十二班 | 二十二班 | 二十三班 | 二十三班 |

以上、令和二年十二月以降
三十七名が仲間入りしました。

全シ協「安全スローガン」

全国シルバー人材センター事業協会の「安全スローガン」です。これは、令和二年から令和四年の三年間継続使用されているものです。

「いつまでも
働く喜び
無事故から」

日立市SC 伊藤 忠 氏

県シ連「安全標語」入選作品

・秋田県シルバー人材センター連合会が募集した、令和三年度の「安全標語」入賞優秀作品を紹介しま

最優秀賞

由利本荘SC 阿部 秀寿

「危ないよ」仲間の一声

事故防止

優秀賞

男鹿市SC 原田せえ子

「安全は無理せず焦らず過信せず」

能代市SC 工藤恵美子

「気をつけて一声掛けよ作業前」

「安全就業強化月間」激励会

今年も、シルバー人材センターの「安全適正就業委員会」委員と庭木班、刈払い班、除草班の会員による「安全就業強化月間激励会」をセンター駐車場で行いました。鳴海会長、安田安全委員長の激励・挨拶の後、安全就業の取り組みを確かめました。



安全就業の激励会

「働き方改革」への取り組み

厚生労働省では、時間外労働及び休日労働を適正なものにすることを目的として、時間外労働及び休日労働を最小限にすることを求めています。二〇一九(平成三十一年)四月より「働き方改革推進のための法律」が成立し、時間外労働に罰則付き上限が設けられました。

当センターでは、職員欠員等による繁忙のため適正な労働時間を超える職員があつたため当局からは正勧告を受けました。これからは職員の時間外労働を見直し、適正な働き方に努めますので多少ご不便をおかけするかもしれませんが、事情ご理解の上ご協力をお願いします。

職員の法定労働時間外勤務(残業)は正のため、十月一日からタイムカードを利用することにしました。



設置されたタイムカード

求む シルバー会員

あなたの第2、第3の現役生活を応援します
入会資格は、大館市に居住されている方で
おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方

【入会説明会】

- 期日 毎月第2・第4水曜日
午前10時～(90分程度)
- 場所 当センター研修棟2階

【ハローワーク「シルバー相談室」も開設】

| | | |
|--------|----------|--------|
| 11月の予定 | 5日(金) | 19日(金) |
| 12月の予定 | 3日(金) | 17日(金) |
| 時間 | 午前9時～12時 | |



ご近所の方、
お知り合いの方へ
ご紹介ください。
シルバーも働き手を
募集しています！

お知らせ

配分金支払日

十月分 ↓ 十一月三十日
十一月分 ↓ 十二月三十日
十二月分 ↓ 一月二十九日

・就業報告書は、早めの提出をお願いします。

「年会費」の種別

- ・会員が納める当センター会費は次の通りです。
- ①通常の会費 ↓ 三千元(四月から十二月入会)
- ②一・二月入会 ↓ 半額
- ③三月入会 ↓ 全額免除
- ④夫婦会員 ↓ 配偶者のどちらか一方を半額(入会初年度に限る)
- ・会員の皆様、ご夫婦でも入会を勧めてください。
- ※ちなみに現在、夫婦会員は二十八組在籍しています。



計 報

当センター職員
工藤正子 殿

令和三年三月逝去されました
謹んで
お悔やみ申し上げます

編集・後記

今夏は異常気象が続き、全国で災害が多発して心を痛めておりましたのに、ましてコロナ、コロナで三年目になってしまっている毎日。ほんとうに私たちの日々の生活はどのようになっていくのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症が発生してからこれまでのような各種行事や催し物もなくなると寂しい感じがします。

そんな毎日ですが、会員の皆様は体に気をつけながら、必要とされている市民の皆様のためにがんばっていることと思います。

これからも「自主、自立、共働、共助」の基本理念を合言葉に、会員の皆さんが共に手を携えて、市民に愛されるセンターを目指して仲間同士支え合い、励まし合い、楽しく仕事ができる日々であるように願っております。(伊藤)

例年、八月一日に発行しております会報ですが、委員多忙のため広報委員会の打合せ機会を持つことができず、延期してしまいました。遅れましたことをお詫び申し上げます。

三浦、菅原、伊藤、安田、本間、浅利
表紙写真 三浦 剛氏 提供